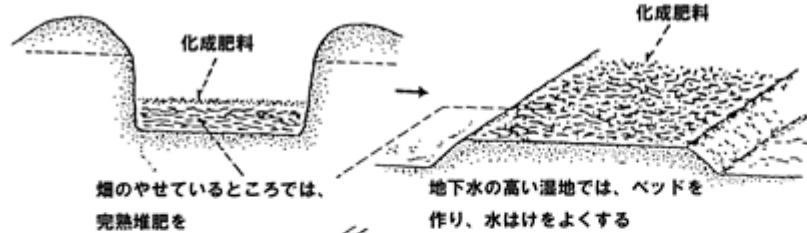


コマツナの栽培方法

冬の青菜として親しまれている、ビタミンが豊富な栄養野菜。暑さ寒さに強く丈夫で作りやすい。どんなところでも栽培でき連作の害も出にくい。揃って発芽させること、遅れないように間引きすること、害虫の発生を防ぐことがコツ。

畑の準備



畑のやせているところでは、
完熟堆肥を

地下水の高い湿地では、ベッドを
作り、水はけをよくする

元肥の量

(アール当たり)

堆肥 100kg

化成肥料

夏まき 8~10kg

秋冬まき 5kg

種まき



溝の底面をできるだけ
平らにならす



ベッドの表面を板切れなどで
きれいにならす

追肥

夏まきは生育が
早いので必要ない

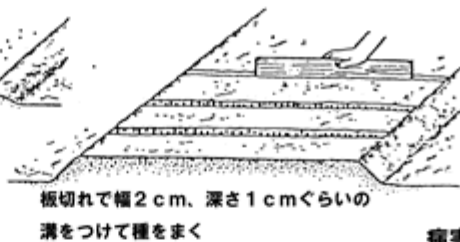
秋冬まき

(アール当たり)

化成 3kg



溝幅いっぱいに種をまく。
種と種の間隔は1.5cmぐらい



板切れで幅2cm、深さ1cmぐらいの
溝をつけて種をまく

間引き



本葉1枚のころ3~4cm
間隔に間引く

草丈7~8cmのころ
5~6cm間隔に間引く

草丈7~8cm
のころ

葉の形



この方が好まれる

病害虫防除

アブラムシ、マオムシ

ヨトウムシに注意し、

防除を行う

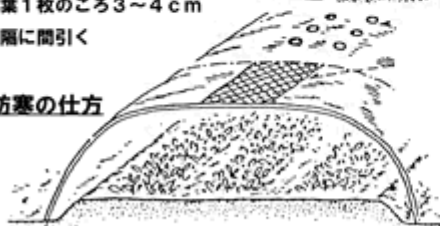
収穫

草丈が15~20cm

になったら順次

抜き取って収穫する

防寒の仕方



日中に換気が不足すると
軟弱徒長になり、よいも
のがとれない。ネットの
ついた専用フィルムまた
は穴のあいたフィルムを
用いる

11月以降に種まきするには、ビニール
またはヨシズによる防寒が必要である